



# 2021-2022 いわき平中央 ロータリークラブ週報



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

クラブ | 持続可能なロータリークラブ活動、30周年へ向けて  
テーマ | いわき平中央ロータリークラブの想いの継承とDXへの変化対応

2021年8月6日(金) 第1332回(年度第5回)

■事務所 / 〒970-8026 福島県いわき市平字白銀町4-1  
不二屋第二ビル 2F TEL&FAX0246-25-3000  
■例会場 / 〒970-8026 福島県いわき市平字田町 1-1  
いわきワシントンホテル椿山荘 TEL0246-35-3373  
■例会日 / 金曜日 12:30~13:30

## 今日のプログラム

- 開会点鐘
- ソング/奉仕の理想
- 四つのテスト/  
伊藤伸輔会員
- 会長挨拶
- 幹事報告
- 誕生祝い/  
山内真理子会員 8/4  
横山利雄会員 8/24
- 会員卓話/  
山崎正博会員
- 閉会点鐘

## 出席 & スマイル

- 出席 15名 48%
- スマイル zoomにつき無し

## リモート例会本格始動!



## 会員卓話

山崎正博会員

### 難民の在留資格申請と 職業奉仕



外国人の在留資格を取得、日本に安心して生活できるようお手伝いするのが、私の仕事です。

全世界に難民が多数いる国・ミャンマーは現在、非常に危険な状況にあります。現在の日本で難民認定が受理されるのは、1%。そもそも歴史的に日本には鎖国があって、難民制度についても冷たい国です。しかし、実際のところ、難民申請の依頼を受けてもいつも難しい。また、この人を救っていいのか、と迷う時もあります。今日、NHKの朝ドラで、ヒロインのモネ、医者菅波先生の会話の中で、「あなたのおかげで助かりましたという言葉は麻薬です。感謝する言葉は励みになる」という言葉がありました。感謝されると励みになるし、自分も気持ちいい。しかし、あまりにも助長につながってしまうと、どんな仕事でも問題が発生します。

今、外国人の日本にいる目的が「留学生」「日本人の配偶者」などで多くの申請を行っています。しかし、本当に留学生なのかという疑問があります。アルバイトをして稼いで本国に仕送りしている場合もあります。本当に愛があって配偶者として在留資格をとりたいたい場合もあるのですが、中には日本人の配偶者なら、風俗の仕事もやってもいいということを利用して利用している場合もあります。中には虚偽の申告もある。時折良心の呵責にさいなまれます。その人のためには助かるのですが、それをやることによって法律違反にもなる。非常に難しい問題です。感謝は励みになりますが、助長しないようにしなければならぬと肝に銘じています。

私は常に仕事を通じて、葛藤の中で業務を行っています。個人奉仕、職業奉仕を通じて、奉仕していく中で感じたことは、奉仕は結局は自分のためになる。奉仕の中で奉仕の手段が偽りになってはいけませんが、偽りも時には必要ということ です。



## 会長挨拶

いわき市で8月8日~31日までまん延防止措置が発令されたことにより、本日と20日はZOOMによるオンライン例会となり27日は状況をみながら検討します。図らずも今年度目標にDXの活用掲げた当会にとって、本格的なオンライン例会の始動となりました。



## 幹事報告

1. ロータリー奉仕デー(9月12日)の出欠を取るのので後日詳細を送る。
2. 地区大会ゴルフ9月12日から10月3日に変更。
3. 猪苗代湖水草回収作業10月2日~11月7日の毎週土日に行く。

